

Japanese



ライダーのためのハンドブック

Bonneville Motorcycle Speed Trials

ボンネビル・モーターサイクル・スピード・トライアルズ

大会要項

2018年更新

このページは空白です。

ボンネビルへようこそ

優れたエリートグループの一員となり、ランドスピードレーサーとしてボンネビル・ソルトフラッツを制覇しようというその決断を称えたいと思います。そんなあなたは、過去にも当イベントに参加されたか、ソルトフラッツで開催された他のイベントでの経験がおりかもしれません。いずれにしても、基本情報が記載された本ハンドブックを是非ご一読ください。当地ご滞在中、万事が順調に進み、楽しく有意義なものとなりますように。

あなたは今、歴史的プロジェクトに足を踏み入れようとしています。ボンネビル・ソルトフラッツでは、過去 100 年以上にわたってレースが開催されてきました。最も偉大なレーサー達の何人がこの塩類平原に足跡を残していますが、その挑戦を今まさにあなたは受けて立とうとしています。ミッキー・トンプソン、クレイグ・ブリードラブ、バート・マンロー、ドン・ベスコ、カル・レイボーン、クリス・カーを筆頭とする数多くのライダー達と同じ場所に立ち、同じゴールを目指しているわけです。

ここでは、スピードにかける情熱を支える、繊細な生態系（エコシステム）上で競技します。今後挑戦する人達があなたの足跡を辿ることができるように、この偉大な歴史的名所を保存する取り組みにご協力ください。

本ハンドブックは、ボンネビル・モーターサイクル・スピード・トライアル（BMST）のガイドラインを定めるものです。米国モーターサイクリスト協会（AMA）ランドスピード・グランドチャンピオンシップとして、国際モーターサイクリズム連盟（FIM）認定を受け、国内外の舞台でランドスピードレーシングを代表することを名譽に思います。

本ハンドブックは、米国内のあらゆる記録挑戦と手順を規定する AMA 追加規制と併用されます。FIM 世界記録規制および FIM 追加規制は、世界記録挑戦を常時規定します。なお、AMA および FIM 規制は、常に本ハンドブックに優先します。

イベント中、手順と状況を確実に認識し、理解することはライダーの責任です。

初めて参加される方を対象に、基本手順は以下の通りです。

1. ゲートにてチケットをお求めください（またはオンライン登録を経て印刷された事前エントリー・ゲートパスをご利用ください）。
2. 車両はピットに駐車し、掲示された標識とスタッフの指示に従ってピットエリアを確保し、同エリアの境界を維持してください。
3. ライダーは登録所に報告します。事前エントリー済みの参加者は、バイクエントリーチケットを提示してスキャンします。
4. バイクとライダーの服装で車検に報告します。
5. ライダーズオリエンテーションに参加します（詳細はスケジュール参照）。この参加は、全ルーキーライダー **必須**です。
6. ライダーズミーティングに出席（レース前の午前中）
7. 出走準備が整うと、レース対応済みのバイクでプレステージングに報告します。
8. 疾走！

ご質問等ありましたら、イベントトレーラー（登録および商品販売地点）にお立ち寄りください。スタッフがお手伝いいたします。ご不明な点は、遠慮なくお問い合わせください。また、赤いスタッフ T シャツ着用の係員に何なりとお尋ねください。いつでもご案内いたします。当施設の事務管理トレーラーはパドックの入口近くに位置し、付近には大きな中庭と他の売店があります。

すべてのライダーは、毎回レース前にライダーズミーティング参加が必須となっています。なお、追加のライダー

ーオリエンテーションでは、コースや手順の概要をご案内しています。

ランドスピードレース初心者の方へ:

First Time Land Speed Racers

ボンネビル・ソルトフラッツでのレースに初参加する方は、以下の項目をよくお読みください。

- タイムはすべてユタ州（山岳部）時間で表示されます。
- 必ずたっぷりの飲料水、日よけ、その他の補給品の持参をお忘れなく。ピットエリアに食品売り場がありますが、必需品を十分携帯していれば、まさに備えあれば憂いなし。
- BMST に初めて参加する方は、ライダーオリエンテーション参加が必須です。また、すべてのライダーに、レース前のライダーズミーティング出席が必須となっています。大会全体を通して、ヘルメットにルーキーストラップ（初心者マーク）を表示するよう義務付けられています。
- ボンネビルでのレース出場が初めての方は、経験の長短にかかわらず、塩の表面が他のいかなるレース用地とも異なるものであることにご注意ください。初走行で、いきなり実力を発揮する必要はありません。何マイルも真っ白に延びる道を走りながら、無理せず、風景を堪能し、エンジンの静かな（否、あまり静かとはいえない）轟音をお楽しみください。出走時や減速時に注意して、塩の粘着摩擦感をつかんでください。
- ここにいるのは、レースに待ちきれない人ばかりです。順番待ちをお願いする場合がありますので予めご了承ください。一度に多くのことが進行するため、プレステージングやスタートラインでの待ち時間に備えておいてください。
- 通過後は、過度のブレーキ使用はおやめください。正しいと判断したら、直ちに出口を選んで退出してください。
- 使用するバイクの部品がすべて確実に固定されていることを確認してください。パーツが外れたり、不足していることに気づいたら、すぐに近くにいるスタッフにご連絡ください。後続のレーサーの安全は、あなたの誠実さにかかっています。事故は起こり得るものですが、トラックに落としたナットやボルトを後続車が引くのは避けたいもの。液漏れに気づいた場合も同様です。
- タイム票は登録エリアで入手できます。記録に挑戦する段階にある方は、せつかくの記録が無効とにならないよう、タイム票を入手する前に、バイクをインパウンドエリアに駐車してください。インパウンドオフィシャルが資格の有無を確認します。
- 周囲の参加者と対話してみてください。熟練のレーサーが多数参加しており、その誰もが知識豊富で、レースに何が効果的か（時には、何が効果的でないか）に一家言を持つ人達です。きっと、最良の師となってくれるはずです。
- 記録を破る方、おめでとうございます！エンジンが測定されます。これは、すべてのシリンダーを測定できるように、フル分解を意味する場合があります。測定値が記録され、大会終了時に記録が計算されます。結果を適時発表できるよう最善を尽くしていますが、少々時間を要する場合があります。ロードレースと異なり、必ずしもレースの最後に圧倒的勝者が存在するとは限りません。
- くれぐれも楽しむことをお忘れなく。初走行で気を落とさないでください。世界最速のライダーでさえ、男女問わず、ボンネビルには歯が立たず、出走前にどこかが故障したり、期待したほどのスピードを出せなかったり、わずかに小数点の差で記録更新を逃したりするものです。ボンネビルの記録更新が世界最難関といわれるのには理由があるのです。

正面ゲート:

Front Gate

正門ゲートに入る方全員に、AMA 免責同意書への署名が義務付けられています。未成年者が参加する場合は、両親/保護者の両者が未成年者向け免責同意書に署名する必要があります。

正門ゲートでは、以下のいずれかを行います:

事前エントリー:- 正面ゲートでゲートパスを提示すると、スタッフがスキャンし、1週間有効のリストバンドと交換します。これは、2輪車エントリーチケットとは別のものです。ゲートに入る方は各自、事前に印刷されたチケットをスキャンする必要があります。

事前エントリーしていない方:- 事前エントリー済みでない参加者は、ゲートで料金をお支払いください。ライダーは1日パスをご購入いただけますが、登録すると、同じ週の残余期間中に再入場可能なライダーリストバンドと交換されます。チームの残りのクルーには、1週間有効の観戦入場料をお支払いいただきます。

注意事項

- 入場ゲートへの進入時は、多数の歩行者にご注意ください。
- 運転中はアクセス道路から外れないください。周囲の泥地が柔らかいため、立ち往生することがあります。
- アクセス道路では他の車両を追い越さないでください。
- エントリーがスムーズに進むよう、初日のゲート進入の際は、お車のそばから離れないでください。入場のためのチケットおよび免責同意書を処理する間、順番待ちの行列が長くなる場合があります。
- **いかなる理由でもリストバンドを外さないでください。リストバンドは再発行できないため、新たにご購入いただくことになります。新しいリストバンドが必要な方は、ご自身で取り外さないでください。登録トレーラーまでお越しください。スタッフが取り外すか、交換いたします。**

ピットおよび駐車場:

Pits & Parking

ピットエリアの位置はわかりやすく表示されます。VIR（重要レーサー）参加者を除き、ピットエリアの割り当ては先着順です。ピットの大きさは（妥当な範囲内で）無制限です。

注意事項:

- ピットエリアを設定する前に、スタッフにご確認ください。
- ピットエリアの標示に従ってください。
- 線のトラック側に駐車しないでください（常時）。
- 必要以上のスペースを取らないでください。
- ピットエリアの線を維持してください。
- ピットレーンに駐車して通路を塞がないでください。
- 油や残留物が塩の表面に浸透しないよう、必ず車両の下に地面カバーを設置してください。
- 周囲の人に親切に。
- 退出時は、エリア全体を掃除してください。
- 観戦者には、観戦者専用エリアに駐車するようお願いしてください。

ピットエリア設定後は、全車両にピットパーキングパスが必要です。このパスは登録所で発行されます。追加パスもお申込みいただけます。

車両は、掲示されているあらゆる標識を常に遵守しなければなりません。ピット内の制限速度は常時歩行速度です。乗車する未成年者は、責任者である大人が常に監督する必要があります。また、ピットは必ずリードでつないでください。所持品は、使用しない時は施錠し、夜間の天候下でも保管できることを確認してください。参加者の所持品については、各自が単独で責任を負うものとします。

登録:

Registration

注意事項:

- クルー全員を同伴しないでください。
- 運転免許証と写真付き身分証明書の他、有効な AMA 会員証をご持参ください。
- 登録前に AMA メンバーシップ更新または加入手続きをしてください（別料金がかかります）。
- 正しい列でお待ちください。
- 登録中、バイクを車検エリアや中庭に駐車しないでください。

事前エントリー済みの参加者:

- 登録チケットをご持参ください。スキャンされ、入場となります。

事前エントリーしていない参加者:

- はっきりと読みやすい字で記入してください。
- 省略しないでください。
- 無線情報ページにスポンサーおよび主要な成果を記入してください。
- 全欄に記入してください。すべての情報は必須です。
- 登録前に、該当するクラスを認識している必要があります（ルールブックはイベントトレーラーの商品窓口で入手できます）。
- 正しいお支払い情報を提示してください。Visa、Mastercard、Amex、Discover など各種クレジットカードの他、小切手および現金でお支払いいただけます。

2 輪車を車検に出す前に、必ず登録を完了しなければなりません。登録は、ピットの入口の端にあるイベントトレーラーで行われます。ライダーの登録には、関係書類へのサインが必要です。ライダーは全情報を正しく入力する責任があるため、エントリーの詳細を熟知している必要があります。車検段階に入ると、クラス変更は認められないため、必ず正確に登録してください。登録後、車検カードが手渡されます。

長距離コースを走行する事前資格がある方は、必ず長距離コースステッカーを受け取るようにしてください。中間コースの事前資格者は、100+Mph（時速 100 マイル超）のステッカーを受け取ります。

健康診断書へのサインおよび提出が完了すると、登録所で 1 週間有効のリストバンドがライダーリストバンドに交換されます。ライダーリストバンドを受け取るまで、ライダーは走行できません。

車検（技術点検）:

Scrutineering (Technical Inspection)

注意事項:

- ご使用のバイクを持参してください。
- 装備・ギア（レザーウェア、ヘルメット、ブーツ、グローブ）を持参してください。
- 車検カードをお持ちください。
- レースに備えてバイクを装備してください。
- 2 輪車番号がはっきり表示されているよう確認してください。
- クルー全員を同伴しないでください。

車検は、登録所付近に表示された日陰のエリアで行われます。車検レーンにスムーズに移動できるよう、指定の方向に従ってください。車検の列に入る前に、すべてのライダーは登録を完了し、車検カードを受け取っている必要があります。コース運営中はいつでも車検可能です（運営時間はイベントスケジュールに記載されています）。

- すべての2輪車は、走行前に指定されたオフィシャルが検査し、該当するクラスの基準を満たしていることを確認する必要があります。
- 車検が完了する前に、バイクが正しく分類されていることを確認してください。万が一、車種が誤分類されていても、一旦車検が開始すると一切変更できません。
- バイクの番号とクラスは、車体の両側面にはっきり表示され、また、車検カードの表記と一致していなければなりません。複数のクラスで記録に挑戦する参加者の番号は、現在挑戦中のクラスと一致する必要があります。追加クラス用にバイクが再検査されると、番号を変更します。
- 検査を受ける車体のライダーは、レースで着用する服装を持参し、検査を受けます。バイクはレースに備えて、準備万端でなければなりません。
- 車検カードは、検査が完了すると、車検オフィシャルが保持します。
- すべてのガソリン車のガソリンは、ERC Racing Fuels が供給し、必ず同社の燃料を使用します。バイクの燃料タンクが空の状態では燃料トラックに到着して給油され、タンクが封印されます。給油口が破損していると記録挑戦資格を失います。車検完了後に給油所に案内されます。

ライダーズミーティングとオリエンテーション: Riders Meeting & Orientation

すべてのライダーは、レース前の指定時刻にライダーズミーティングへの出席が義務付けられています。また、初めて参加するライダーは、追加のコース概要と研修を目的とするライダーオリエンテーションへの参加も必須です。なお、これには全ライダーが参加可能です。

注意事項:

- 指定時間を厳守してください。
- バイクは持参しないでください。
- プレステージングエリアにバイクを置かないでください。
- 中庭エリアに駐車しないでください。
- ライダーオリエンテーションコースツアーには、なるべく相乗りで参加してください。

トラックとコース:

Tracks & Courses

全手順を完了し、出走準備が整いました。コースレイアウトを熟知していることを確認してください。地図は登録エリアで入手できます。緊急退出、方向、復路などに関する詳細は、ライダーズミーティングの内容に含まれます。トラックコンディションについてもライダーズミーティングで説明を受けます。高速車で出場する方は、コース開始前にコースを点検するよう勧められる場合があります。これは常に、レースディレクターの明確な許可がある場合にのみ行われます。

トラック/コースのレイアウトは概ね以下の通りです:

2つのトラックはそれぞれ2~3種類のコースで構成されています。これらのコースは、タイム区分を揃え、並行して実施されます。

インターナショナルコース

コース: 中間コース (5 マイル)

コース: 長距離コース (最大 8 マイル)

コース: ストリームライナー型車両 (最大 11 マイル)

中間コースは、長距離コース上に指定されたマイル標識からスタートします。中間コースは、長距離コースと同じトラック上を走行します。ストリームライナーは、イベントプロモーターへの事前通知があり、指定されたストリームライナー地点からスタートします。

マウンテンコース

コース: 中間コース (5 マイル)

コース: 基本コース (3 マイル)

基本コースは、中間コース上を走行します。基本コースは、1 マイル標識からスタートします。

塩のコンディションによって、ピットはコース両側のいずれかに配置される場合があります。全コースで西から東方向に走行し、復路は逆方向となります。地図はイベントで入手できます。

走行するコースは、次の基準を満たします:

すべての長距離コースのバイクは、長距離コースを走行します。

すべてのRWB、および時速 100 マイル未満の 2 輪車は、基本コースを走行します。

記録に挑戦するその他すべての車両は、交通量に応じて 2 種類の中間コースに分けられます。

プレステージング:

Pre-Staging

注意事項:

- バイクを放置しないでください。
- ステージング・レーンを維持してください。
- 補給品 (日よけ、食料品、飲料など) を持参してください
- 担当オフィシャルを酷使しないでください。全員が、レースをサポートするボランティアです。
- プレステージングオフィシャルの許可なしにステージングエリアを離れないでください。
- バイクがレース準備万端であることを確認してください。機械作業はピット内で行ってください。

プレステージングエリアは、スタートラインに最も近いアクセス道路上に指定されたスペースです。すべての 2 輪車は、先着順でトラックごとに 1 列を形成します。ライダーは各トラックに組分けされ、それぞれの走行スタート位置に向かいます。スタート位置にかかわらず公平にレースが行われるように、各組は後続の組番号の前に走行します。

プレステージラインおよびスタートラインまでのバイク牽引が許可されています。サポート車両が「場所取り」をすることはできません。プレステージングでは、レース対応バイクのみが許可されます (ストリームライナー型車両は免除)。

ストリームライナーは、スタートライン (0) でプレステージが許可される唯一のレース用 2 輪車です。すべてのストリームライナーのサポート車両は、プレステージラインで待機しなければなりません。全ストリームライナーは、スタートラインに進む前に、プレステージングに到着を知らせる必要があります。サポート車両がスタートライン行きを命じられると、ストリームライナーの走行が許可されたこととなります。

ストリームライナーの他、時速 225 マイルを超える記録に挑戦する参加者は、風向きへの考慮を理由に、次の順番に当たる参加者に走行を譲ることが許可されています。全サポート車両は、コース外に割り当てられた待機エリアに配置する必要があります。なお走行後は、一旦プレステージングエリアに戻った後、指定されたスタート位置で待機しなければなりません。

プレステージング中 (お手洗いがあります)、各自で日よけやアメニティをご用意いただきます。快適な待ち時間を過ごし、体調を維持するために、十分な補給品、日よけ、食料品、飲料などを備えておきましょう。

プレステージオフィシャルがレース参加者をスタートラインに誘導します。指示されたら、そのままスタートラインに進み、必要であれば牽引車から車体を降ろし、出走準備をします。

コース開始と走行:

Starting and Running the Course

注意事項:

- 注意深く指示を聞いてください。
- 指示がない限り、スタートエリアを離れないでください。
- スターターのゴーサインなしに、絶対にスタートラインから離れないでください。
- クルー全員を同伴しないでください。
- 緊急待避所の方向を覚えておいてください。
- レース終了後、バイクに足りない部品等がある場合は、レースオフィシャルにお知らせください。
- コースオフィシャルの指示に従ってください。
- できるだけ早急にコースから退出してください。
- **いかなる理由でも、コースの最後地点までの情行運転はおやめください。**
- コースをクリアする際、コースオフィシャルにバイクの側面が見えるようにしてください。
- 必ず安全地帯を通過してからバイクを停止してください。

基本手順は以下の通り:

ライダーは、スターターの指示を受けて走行準備をします。スターター/アシスタントスターターは、レース前の点検を行い、必要事項があれば通知します。牽引された2輪車は、牽引車から降ろして準備する時間を確保するため、グループの最後に走行します。

走行する順番は、プレステージを出た順番となります。スターターに番号を呼ばれたライダーは、ヘルメットやグローブを装着済みで、燃料搭載済みであり、バイク走行の準備ができていなければなりません。スターターがグリーンフラッグを振ると、コース開始が許可されたこととなります。

ストリームライナー型車両の他、受風感度の高いフェアリングを装備した2輪車の参加者は、風向きへの考慮を理由に、次の順番に当たる参加者に走行を譲ることが許可されています。ウィンドステッカーは、厳選された大会オフィシャルが必要に応じて発行し、風免除を許可されるには、バイクに貼付する必要があります。

全サポート車両は、コース外に割り当てられた待機エリアに配置する必要があります。なお走行後は、一旦プレステージエリアに戻った後に、指定されたスタート位置で待機してください。

コースの両側に旗が設置してあります。赤旗は1/4マイル、黄・黒旗は1マイル標識です。タイム区分は、マイル地点の前後に表示されます。なお、キロメートル時速表示は、マイル区分の中央にあります。タイム区分に到達する頃には、ライダーはスピードを上げてタックイン真っ最中のはず！

2輪車を積み下ろす必要のない追加車両は、観戦エリアで待機しなければなりません。レースオフィシャルから指示があった場合は、全車両が移動する必要があります。

レース終了後は、安全のため、できるだけ早急にコースを離れてください。(ストリームライナーを除く)2輪車は、惰行運転して停止することはできません。速度を落とし、コースから離れ、コースオフィシャルがバイクの側面を確認するまで、安定したペースで運転します。この時点で、コースをクリアしたこととなります。緊急時以外は、指示または指定されたエリアにいる場合を除き、絶対にバイクを停止または降車しないでください。

アクセス道路の使用にはサポート車両が必要です。コース上では、ストリームライナーを牽引し、レース後に同車を回収するサポート車両1台に限り許可されますが、ストリームライナーを積み下ろすと同時にコースを離れ、ストリームライナーが回収地点に配置されるまで、アクセス道路を使用する必要があります。サポート車両のドライバーは、ストリームライナー回収のためにコースに入る前に、コースオフィシャルに到着を知らせなければなりません。

救急隊員は、コース上でのあらゆる事故に対する第一対応者です。サポート車両は距離を保ち、救急隊員の作業を妨げてはなりません。緊急時には消火器を使用する必要がありますが、専門の救急救命士（EMT）や消防隊がまず対応するのはライダーです。

本イベント出場資格剥奪や退場などを含む、何らかのコース違反が懲戒処分の対象となる場合があります。指示を受けたすべての参加者は、要求された場所に報告しなければなりません。

コース違反には以下が含まれますが、これらに限定されません：

- ・ 時速マイル/km 測定後にコースの最終地点まで惰行運転すること。
- ・ コース上に部品を落とすこと。
- ・ いかなる時でも、他のコースを横断すること。
- ・ アクセス道路または復路で制限速度を超えること。

懲戒処分には以下が含まれます：

- ・ 警告。
- ・ 罰金。
- ・ 任意の期間中の車両没収。
- ・ 記録挑戦の資格剥奪。
- ・ イベント退場処分。

インパウンドおよび復路走行:

Impound and Return Runs

注意事項:

- 記録を目指して出場する方は、インパウンドまでご報告ください。
- 担当オフィシャルの指示があるまで、バイクをインパウンドから移動しないでください。
- 登録トレーラーでタイムチケットを受け取り、復路走行資格の有無を確認してください。
- さらに挑戦を続けたい方は、エンジンが封印されていることを確認してください。
- 2時間のターンアラウンドでFIM記録に挑戦中の方は、インパウンドオフィシャルにお知らせください。

初走行後、記録を目指してレースに出場中の方は、必ずインパウンドにご報告ください。インパウンドは、ピットエリアか、ストリームライナー専用コース端の指定エリアにあります。すべての2輪車は、遅滞なくインパウンドに報告しなければなりません。

登録でチケットを受け取り、復路走行資格の有無をインパウンドオフィシャルに確認します。必要に応じて、オフィシャルからの配置指示を受けます。AMAの復路走行は同日中に完了し、FIMは2時間以内に完了しなければなりません。

復路走行の資格がある方は、コースの復路走行完了の準備が整うまで、そのままインパウンドで待機するよう指示されます。インパウンドを離れると記録挑戦資格を失い、再度資格を取得する必要があります。

復路走行完了後、再度インパウンドにお戻りください。レースを続け、後で測定される2輪車は、エンジンが封印されます。

FIM世界記録を目指すすべてのライダーは、必ずFIMスチュワードが記録挑戦の全段階を把握していることを確認してください。

最後に:

The Final Word

ご質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。いただいたご質問に 100%お答えできない場合もあるかもしれませんが、できる限りの対応をさせていただきます。

最後になりましたが、何よりも、楽しい時間をお過ごしいただければと願っています。皆様のお手伝いを担当するボランティアは、業務に対して一切の報酬を受けておりません。どうか、温かく見守っていただき、彼らの努力を尊重し、また、可能な範囲で、大会のスムーズな運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。皆様のご負担を軽減できるようなご提案がありましたら、是非お聞かせください。また、当方の便宜を図るためのご提案も大いに歓迎いたします。

建設的なご提案やご意見は励みになります。こちらまでメールでご連絡ください：
info@bonnevillespeedtrials.com .

刺激と記録更新でいっぱいの充実した一週間でありますように。歴史が塗り替えられる瞬間を目の当たりにし、大いにお楽しみいただければ幸いです。ご質問がございましたら、スタッフにお問い合わせください。いざ出走！疾走、満喫、そして安全停止！

本ハンドブック執筆にご協力いただいた方々: *Jon Amo, Rex Svoboda, Ken Cooper, Linnea Johnston, Lewis Cooke, Lucas Reber & Denis Manning*